



リバー産業に 褒状と感謝状

御堂筋の基金に寄付

不動産開発・販売を手がけるリバー産業が紺綬褒章を受章し、23日、府庁で伝達式が行われた。式では、吉村洋文知事が河啓一社長に褒状を伝達し、さらに追加の寄付に対して感謝状を贈呈した＝写真。

紺綬褒章は、公益のために私財を寄付した者に授与

される。同社は昨年7月、「大阪の街が、外国人からも住んでみたいと思われる街になってほしい。国際都市として情緒、魅力ある街並みになってほしい」と、御堂筋イルミネーション基金に3千万円を寄付。今月12日にも、同基金に1千万円を寄付した。

河社長は「外国の方から見て、好きになっていただける街をつくるのが大阪のパワーアップにつながる。(御堂筋が)シャッセリゼ通りのように魅力ある街並みになってもらいたい」と語った。